

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域包括センターの職員の方は参加して頂けているが、市役所関係者、民生委員の方、地域住民の方などの参加がみられない。	家族様にもより多く参加して頂き、また地域の方々にも参加して頂いて、色々な意見をもらいサービスの向上、地域との交流に繋げる。	同事業所の地域密着サービスと協力しながら地域の方々に参加して頂けるように努力していく。 ボランティアに来て下さる方々にも協力、参加して頂いて幅広い意見をもらえるようにする。	6ヶ月
2	35	災害時のマニュアルがあるが、グループホームの全職員が参加しての訓練が出来ていない。	年2回の訓練、1回はグループホームでの火災訓練、もう1回は地震、津波対策のため、隣接の特養と協力しての避難訓練を行う。	訓練内容を企画して、シュミレーションを行い、職員全員が動けるように分かり易く説明する。6月、9月ごろに実施できるように企画する。	6ヶ月
3	49	歩行不安定の方が多く、外出の際は車いすを利用されるっており、人員との関係で以前より外出の機会が減っている。	気候の良い時期に、外出の機会を増やし、気分転換に繋げていく。	初詣や花見など季節に合わせて、外出、ドライブなど企画しているが、春、秋に1回ずつ位企画を立てる。月1回の個人支援を行っていたのを、また始められるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。